

南山の風



塩竈会の皆様による ありがとう 食事会ご招待

名古屋市天白区に、安産祈願や虫封じでご利益がある八事塩竈神社があります。

塩竈社の氏子の組織である塩竈会は、元旦の参拝者の方に境内で寄附を募り、社会福祉活動の一環として児童養護施設への寄附を行っています。今年も集まった寄附金で南山寮の子ども達を外食に招待していただくことになりました。

食べ盛りのお子ども達のお腹を満たすため、ご招待いただいた先は焼き肉バイキング。お肉の食べ放題もうれしいですが、塩竈会の会員の方々も子ども達と一緒にテーブルを囲んで、直に子ども達の話聞いていただきました。

美味しい食事をしながらの交流は本当に楽しいもので、あちこちから大きな笑い声が聞こえてきました。楽しい時間はあっという間に過ぎてしまいました。帰りにおみやげのお菓子も頂き、子ども達にとっては思い出深い一日になったことでしょう。

塩竈会の皆様、毎年のご支援、本当にありがとうございます。(文責：保育士 妹尾善之)



一年の計は元旦にあり

「一年の計は元旦にあり」とは、「一年の計画は年の初めの元旦に立てるべきであり、何かを始める際には初めにきちんとした計画を立てることが大切である」といった意味のことわざです。

南山寮の子どもや職員も新年を迎えるにあたり、叶えたい夢や目標を立てました。どんな夢や目標を持っているのか紹介いたします。



- (3歳)
♪ 幼稚園でたくさん歌を歌う。 ♪ 幼稚園で友達をたくさん作る。 ♪ 早起きをがんばる。
- (年少)
♪ 早起きをがんばる。 ♪ 運動会をがんばる。
- (年中)
♪ お姫様になれるようにがんばる。 ♪ お箸を上手に使えるようにする。
♪ 幼稚園をがんばる。 ♪ 自転車に乗れるようにする。 ♪ 文字をかけるようにする。 ♪ 鉄棒をがんばる。
- (年長)
♪ 嫌いな食べ物をなくす。 ♪ お友達をたくさん作る。 ♪ 休まず学校に行く。 ♪ 速く走れるようにする。 ♪ 勉強をがんばる。 ♪ 休まず学校に行く。 ♪ 学校の宿題をがんばる。 ♪ 彼女を作る。 ♪ 運動をがんばる。 ♪ 本をたくさん読む。 ♪ 自転車に乗れるようにする。

- (小1)
♪ 好き嫌いしない事。 ♪ 足を椅子に乗っけない事。 ♪ 先生に言われる前にやる。
- (小2)
♪ ご飯を早く食べる。 ♪ 連絡帳を早く書く。 ♪ パパに会いたい。 ♪ お金を貯める。 ♪ ジェットコースターに乗れるようにする。 ♪ 部屋をきれいにする。 ♪ 早寝早起きをして朝分団に間に合うようにする。 ♪ テストで100点取れるようになること。 ♪ いつも元気であること。
- (小3)
♪ 勉強をがんばる。 ♪ 部活をがんばる。 ♪ 早起きをする。チャイムの合図を守る。 ♪ 廊下を走らない。 ♪ 早く帰る。 ♪ 一年にもっと友達を作る。 ♪ もっと字が上手くなる。 ♪ フットサルをがんばる。
- (小4)
♪ 漢字テストで百点を五回取る。 ♪ 夜更かししない。 ♪ 朝早く起きる。 ♪ 早く帰る。 ♪ 勉強をがんばる。 ♪ 部屋をきれいにする。 ♪ お金の無駄遣いをしない。 ♪ 好き嫌いをしない。 ♪ お金を貯める。 ♪ 学校のことをする。 ♪ 成績を上げる。 ♪ 学校で良い日が続くようにがんばる。 ♪ 漢字を書けるようにがんばる。 ♪ 漢字を読めるようにがんばる。 ♪ 野球をがんばる。 ♪ サッカーをがんばる。 ♪ 健康に暮らす。 ♪ 野球選手になりたい。 ♪ バンドを続ける。 ♪ ケンカをなるべくしない。 ♪ サッカー部をがんばる。 ♪ 卓球を上手にする。
- (小5)
♪ 算数の勉強をがんばる。 ♪ 手伝いをする。 ♪ 部活をがんばる。 ♪ 勉強をやる。 ♪ スポーツをやる。 ♪ バンドをがんばる。
- (小6)
♪ 健康に暮らす。 ♪ 手伝いをする。 ♪ 勉強をがんばる。 ♪ 部活をがんばる。 ♪ 野球をがんばる。 ♪ フットサルをがんばる。 ♪ サッカーをがんばる。 ♪ 好き嫌いをなくす。 ♪ 中学生になるから自分のやるべきことをやってやりたいことをやる。 ♪ 無理な事でもあきらめずに挑戦する。 ♪ 自分の夢を叶えられるようにがんばる。 ♪ トミカをためる。 ♪ バスケをがんばる。 ♪ はやぶさをがんばる。

(中1)

♪ 友だちを増やす。♪ 成績を上げる。♪ 話し上手聞き上手になりたい。♪ 予習復習もしっかりやってテストの点をキープできるようにがんばる。♪ 人の気持ちを考えて話す。♪ 誰かを元気づけられるような人になりたい。♪ この一年毎日良い日で過ごせますように。♪ 南山寮で良い思い出がたくさんできるようにがんばる。♪ 面倒な事や細かいこともコツコツと積み上げる。

(中2)

♪ 3年生に向けてあきらめず勉強をしっかりやる。♪ あきらめず何事も挑戦する。♪ 先生の話をしっかり聞いて自分がやるべきことはしっかり自分でやる。♪ 勉強をがんばって自分からやる。♪ テストで判定を上げる。♪ フットサルで1位を取りたい。♪ フットサルで負けないようにトレーニングをがんばる。♪ 勉強をがんばる&友達を作る。♪ 部屋をきれいにする。♪ 大食いしないようにする。♪ 元気に一年を過ごす。♪ 勉強をがんばる。♪ 忘れ物をしない。

(中3)

♪ 志望校の受験を合格する。♪ 無遅刻無欠席を目指す。♪ 成績を維持する。♪ 人思いになる。♪ 好き嫌いをなくす。♪ 受験に合格する。♪ 高校で野球部のレギュラーになる。♪ 静かに過ごす。♪ ペースをプロ級にする。高校に受かる。バンドのライブに行く。

(高1)

♪ フットサルで勝つ。♪ 部活がんばる。♪ 早寝早起き。♪ がんばって勉強する。♪ 資格をたくさん取る。♪ 気持ちを伝える。♪ 常に部屋を清掃する。♪ アニメのグッズを多く集める。

(高2)

♪ テストで赤点を取らないようにする。♪ 就職できるようにがんばる。♪ 残り一年楽しく過ごす。♪ 今年は受験なので勉強と成績を上げる。♪ バレーを上達。♪ 人助けをする。

(高3)

♪ 就職先でがんばる。♪ 失敗しないように仕事内容を覚える。♪ 2年間はがんばって働く。♪ パソコンの神になる。♪ 勉強をする。♪ 暇な時間をなくす。♪ 仕事が決まったら仕事をがんばる。♪ 彼女を笑顔にできるような男になる。♪ 面接で受かるよう頑張る。

(職員)

♪ 一日ひとつ嬉しい事楽しいことを見つけて日記に書く。♪ いつも前向き元気で明るくスマイルで。♪ 今年こそダイエット成功で美ボディに、活動的で若々しい南山職員のエネルギーで老化を遅らせた。♪ パソコンを勉強してエクセル・パワーポイントをマスターしたい。♪ シナリオをかきたい。♪ 月に2冊本を読む。♪ 休みの日に公園でリフティング練習。♪ 相手の気持ちを考えて発言する。♪ 一年を健康に過ごす。♪ 早寝早起きを習慣づける。♪ お金を貯めて旅行に行く。♪ バドミントンのレシーブ上達。♪ 心身ともに健康の維持。♪ 家庭円満。♪ 健康第一！体調を崩さず過ごせますように。♪ いつも笑顔を大切にしてください。♪ 運動不足解消のためジョギングを習慣化します。♪ 課題が多い子には出来るだけ子ども達の欲求に応え、やる気を引き出し自立ではなくまずは自律心を育てる。♪ 親孝行！余裕がなく気が回ってなかった友人との付き合いを回復する。♪ 気分転換できる趣味を増やす。♪ 10年の仕事歴を過ぎ、マンネリ化した仕事内容があれば見直し、スキル知識量を増やすため、情報アンテナを張り勉強に取り組みたらよい。♪ 体重を落として乗鞍エコラインスカイラインを自転車で登りきる。♪ 卒業退所していく児童がきちんと自立できるように見守る。♪ 子どもの笑顔（作り笑いではなく）を最大限に引き出せる職員であるように。♪ ダイエット。♪ 韓国語がしゃべれるようになる。♪ 争いごとの無い世の中にする。♪ ゴミ出しや乗車券回収などルーティーンをこぼさず意識する。♪ 一人ひとりの子どもの気持ちとなるべくその場でしっかり向き合う。♪ 人脈を広げる。♪ 希望通りの担当が持てたのなら退寮に向けてCW、親と連携を取り生い立ちの整理をしたいです。♪ ゴルフ、野球と怪我をしないように健康に過ごしたいです。♪ 整理整頓に心がけ清潔なフロアを保ちたいです。♪ 自転車乗って県外まで行く。♪ 色々なところへ旅をする。♪ 勉強して資格を取る。♪ ホップ（節約）：買い物に行かない。♪ ステップ（貯金）：高額を引き出さない。♪ ジャンプ（散財）：海外旅行ハワイ5日間。♪ 全国大会出場。♪ 東海リーグ5位以上。♪ 人の話をきちんとよく聞く。♪ 記録をきちんとつける。♪ 横のつながりを大切に。♪ 全国大会で1勝出来るように努力する。♪ 焦る気持ちに飲み込まれない精神を養う。♪ 断捨離！♪ 自宅の庭木を季節ごとに年4回程度剪定すること（こまめに手入れをすればきれいに生えそろうので）。♪ 「LPレコード盤に針を落とす」時間を作る事。♪ 食料自給率を上げる取り組みをすること（庭の空いているところにサツマイモでも植えようかな）。♪ 残食ゼロ。♪ 健康管理をして病気がかからない。♪ 育児家事を積極的に協力する。♪ 心のゆとりを持ってその都度対応できるようにすること。♪ 規則正しい生活をする。♪ 体調管理を怠らないようにすること。♪ 健康に過ごせるように。♪ 笑顔で日々過ごせるように。♪ 体を柔らかくしなやかにしたい。♪ 健康管理をしっかりする。♪ よりおいしい料理を作れるように勉強する。♪ 何か新しいことを始める。♪ 健康でいられるようにしたい。♪ 早寝早起き。♪ 運動をする。♪ 病気をしないようにする。笑顔で過ごす。♪ (仕事とプライベート) オンとオフの切り替えをしっかりする。♪ アーティストのライブへ行こう！♪ 時間(自分の業務において)に余裕があるときは子どもと関わろう。♪ 数回限定でスイミングクラブの復活！(子どもの希望数にもよる)。♪ 減量。♪ 健康(家族)。♪ 頑張って提出期限を守る。♪ 本をたくさん読む。10kg減。♪ スポーツを始める。♪ 食生活を見直し、自転車勤務にし、健康的な体作りをする。♪ マイホーム購入に向け旦那さんを説得する。♪ 29年度からはリフレッシュ、伸び伸びと働く。

ひだ舟山スノーリゾート



南山寮での中高生対象の行事である「山の家」は今年で4度目になります。まず「山の家」の経緯を簡単に説明します。「山の家」が行事として開催される前は、「海の家」として、ほかの施設の方と合同で小学生から高校生まで一緒に参加していました。二泊三日で行われていた行事も、予算の関係から一泊となり、さらに小学生を対象とした行事として規模が縮小されていきました。当時の中高生からは「海の家」が小学生だけなのはずるいと不満の声が上がりました。



私は、以前より南山寮の子ども達をウィンタースポーツに連れて行ってあげたいという思いがありました。ただ、実際に連れて行くとなると予算面、安全面など簡単にはいきませんでした。そのような事を思っている中、ACCJ/NIS ウォーカーソンというチャリティー団体の方からご寄附を頂けるというお話を頂きました。旅行会社を利用させていただくことで予算面・安全面をクリア、様々な方々の協力の元、ついに実現することが出来ました。



アルコピアに

行ってきました!

1年目は御嶽山へ行き、2年目も同じ所へ行こうと計画していたのですが、大きなニュースにもなった御嶽山噴火があった為、行き先の変更をすることになりました。変更先として選んだのが、ひた舟山スノーリゾートアルコピアです。今年でひた舟山スノーリゾートアルコピアに変更して3回目の旅行になります。去年は、雪が少なくて困ったのですが、今年は逆に雪が降りすぎて困りました。それでも、子ども達は楽しそうに雪遊びを満喫していました。子どもの中でも今回が初参加という子と、初回から参加してもう4回目という子がいます。経験のある子は、初日から一人で滑ることが出来ますが、今年初めて参加したという子はそういうわけにはいきません。しかし、子どもは慣れるのも早く、2日目には時間の許す限り、リフトに乗っては滑っていました。あいにくの大雪で予定を早く切り上げることになり、もっと滑りたかったと残念がる声も聞かれましたが、皆楽しめたようです。



私はこの行事に1年目から関わってきました。特に1年目は何も無い状態からのスタートだったのでとても大変でしたが、善意のご寄附でウェアを送って頂いたりご協力いただきました。今では、必要なものも揃い、充実してきました。南山寮だけではこれだけのことをするのは難しく、継続していくことも困難だったと思います。これも、みなさまのご協力があって初めて成り立つ行事であると実感しています。この場を借りてご支援くださった方々に感謝申し上げます。皆様のおかげで、子ども達の笑顔をたくさん見ることが出来ました。本当にありがとうございます。

(文責:指導員 石黒円)



年末恒例

愛知育児院もちつき会



年末に愛知育児院全体の行事として、餅つき会を開催しています。老人ホームの利用者さんや、南山寮の子ども達と一緒に餅つきをして、良いお正月を迎えられるようにと毎年の恒例行事となっています。

せいろで蒸したもち米をついていくのですが、かなりの重労働。ここで、元気のあり余っている子ども達の出番です。順番に大きな杵を振り上げてついていきます。

出来上がったお餅は、鏡餅に変わります。そして、残りは子ども達のお腹の中へと消えていきました。お腹も満たされて、明るい新年が迎えられました。

(文責：保育士 妹尾善之)



あけまして おめでとう ございます 初詣 に行ってきました

「新年あけましておめでとうございます。」

新年のあいさつの後には、南山寮の子ども達と初詣に出かけました。

毎年恒例になっている初詣は、南山寮の新年初のイベントと言えます。みんなで境内を散策し、お参りをします。みんなそれぞれ何をお願いしたのか気になります。

その後は、みんなで食事に出かけ、楽しい時間を過ごしました。

それぞれいろいろな思いを持って、南山寮の子ども達の新年が始まります。

(文責：保育士 妹尾善之)



↑ 凧揚げをしているところです。

自分で凧を作って、一生懸命走っていました。

うまく凧があがると大喜びです。

→ 初詣の楽しみの一つ、おみくじをひきました。結果は吉だったけど、笑顔は大吉です。



右は、明治38年時点での在籍児童の内訳を示した表です。日露戦争期に顕著な在籍種別に「軍人遺族救護養育委託児」があります。「軍人遺族救護養育」とは、日清戦役後の明治29年、戦病死した軍人の遺族の窮乏が甚惨を窮め、軍隊の士気に影響するため、出征軍人の後顧の憂いを除くべく軍人後援組織を創設することが急務として組織されたものです。軍人遺族救護養育は、日露戦争開戦により、「軍人遺族中その幼児の教育に困難を感じる者を引き取り、本会の費用を以て最寄りの育児院に委託養育するの制なり。」と薄幸な幼児救護に注力した組織です。明治38年末時点で、愛知育児院に17名もの軍人遺族救護養育委託児がいたことがわかります。

<明治38年 在籍児童の内訳>

総数 117名 (明治38年12月31日)

	性別	幼児	児童	少年	青年	軍人遺族	軍人遺族委託児	合計	合計
在籍児	男	12	9	5		1	4	31	61
	女	15	4	7	2		2	30	
在籍児 合計	男	12	9	1		2	5	29	46
	女	7	5	3		2	6	23	
軍人遺族委託児	男	3	1	0				4	9
	女	1	2					3	
委託児 合計	男	1	4	1				6	9
	女								
小計	男	28	17	3		3	9	60	122
	女	23	11	11	2	2	8	56	
合計		51	28	14	2	5	17	122	122

コラム 南山隼人 ダークツーリズムから学ぶ

戦争や災害に伴う痛みや悲しみの歴史が残る場所を訪れる「ダークツーリズム」が静かに広がりを見せている。一般的にダークツーリズムの主要な目的地と位置づけられているのは、自然災害や戦争、大事故、差別などにまつわる場所だ。記憶が薄れると悲劇が繰り返されるといふ人類の歴史を振り返ると、人間が自ら起こした悲劇を風化させない、人権侵害や人権蹂躪に繋がる過ちを二度度繰り返さないといふ「過去の教訓がある」。日本における戦争遺蹟にスポットを当てるならば、戦後70年が過ぎ、戦禍の「語り部」が減っていることが示すように、記憶の継承が難しくなるなか、その意義は次第に大きくなりつつある。伊勢志摩サミットの際、広島市を訪れたオバマ前米大統領は、歴史的なスピーチの場となった広島平和記念公園への国際的な関心を一段と高めた。日本では、修学旅行に「平和学習」の要素が盛り込まれる高校が多く、広島原爆ドームや沖縄のひめゆりの塔は修学旅行生の訪問先のメッカになっており、日本の高校生の修学旅行は、一種のダークツーリズムが盛り込まれていることになる。世界は目を向けよう、ポーランドのアウシュビッツ収容所、アンネ・フランクの家、ベルリンの壁、カンボジアのキリングフィールドなどが、記憶の継承という意味では、ダークツーリズムの最たる場所だが、先日安倍総理大臣が訪問したハワイのパールハーバーや、サイパンのパンサイクリフなど、日本からのリゾーター客が多い観光地のすぐ足元にも悲しい歴史が横たわっている。「ダーク」といふ言葉は、戦争や災害のイメージを抱きがちだが、どちらかというとネガティブな印象を与える働きを持つが、長崎の沖合に浮かぶ軍艦島のような産業の盛衰に翻弄された場所も対象となっている。

ちなみに、私たちが暮らす愛知や岐阜にもダークツーリズムと呼べそうな場所がたくさん存在する。たとえば、日露戦争の際、東本願寺名古屋別院や西本願寺名古屋別院は、ロシア兵捕虜の収容所となり、当時収容所で亡くなったロシア兵捕虜の墓地は平和公園にある。東別院の近くにある栄国寺は、徳川のキリシタン弾圧により200人ほどが処刑された千本松原刑場の跡地で、その菩提のために建てられたお寺で、切支丹遺跡博物館にもなっている。愛知と岐阜の間にある愛岐トンネル群は、明治33年に開通した国鉄中央線の跡地で、春と秋は一般公開され、多くの観光客が訪れる場所である。

放っておけば散逸してしまいかねない歴史的资料や、風化してしまう記憶を、時を超えて共有することによって、人権侵害や人権蹂躪に繋がる悲劇を繰り返さないための記憶の継承という意味に加え、先人たちの遺した知恵の継承という意味が、ダークツーリズムの「パスポート」になる。自然災害をはじめ、人知では避けがたい悲劇もあるが、人間の愚かさやあやまち、不作為に由来する悲劇は何度も繰り返されてきた。ダークツーリズムは、そこに遺された「場所」の力を得て、私たち人間一人ひとりが自らの歴史観や問題意識を問い直す旅となる可能性を秘めている。歴史、過去、先人から「気づき」と「学び」を得て、未来へと活かす「旅」である。(リョウチョウ)

平成29年 2月号

(月刊：毎月1日発行)

<明治19年10月 第三種郵便物無認可>

発行：社会福祉法人 愛知育児院
児童養護施設 南山寮

編集責任者：施設長 山田 勝己

〒466-0835 名古屋市昭和区南山町5番地

TEL (052)831-3750 FAX (052)835-7483

e-mail: nanzennyu.1909@space.ocn.ne.jp